

# 平成 26 年度事業報告書

## 公益目的事業

- 公-1 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修等事業
- 公-2 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業
- 公-3 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

公益社団法人臨床心臓病学教育研究会

## 公益目的事業

### 公一 1 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修等事業

#### 1. 研修事業

##### (1) 臨床心臓病研修会（年 9 回、土曜日午後 15:00－16:30、会場：ジェックス研修センター）

参加者計：164 名

開催日	テーマ	講師
4/19	新たな時代を迎えた 2 型糖尿病治療	北摂総合病院糖尿病・内分泌内科 竹内 徹先生
5/17	認知症発症進展抑制を見据えた生活習慣病管理	藍野病院 栄養管理部長 吉田麻美先生
6/21	糖尿病治療の歴史とグルカゴンリネッサンス	大阪医科大学付属病院内科学 I 助教 佐野寛之先生
9/20	糖尿病合併高血圧の治療戦略	みどりヶ丘病院 副院長兼内科部長 高橋郁夫先生
10/18	心筋症の診断と治療	大阪医科大学 循環器内科助教 藤田修一先生
11/15	2 型糖尿病の治療戦略	高槻病院糖尿病内分泌内科部長 富永洋一先生

#### 2015 年

1/24	交感神経系を考慮した降圧療法について	北摂総合病院臨床検査科部長 諏訪道博先生
2/21	糖尿病の治療について	祐生会みどりヶ丘病院内科部長 高橋郁夫先生
3/14	変化する糖尿病治療	大阪医科大学糖尿病代謝・内分泌内科 長谷田文孝先生

##### (2) 循環器専門ナース研修コース：講師陣 23 名 受講者総数：85 名

会場：ジェックス研修センター

夏季：7/12-13、7/26-27、8/9-10、8/23-24 計 40 時間 講義・グループ討議 42 名

冬季：2015/1/17-18、1/31-2/1、2/14-15、2/28-3/1 計 40 時間 講義・グループ討議 43 名

##### (3) 「イチロー研修」：心臓病患者シミュレータを使った臨床研修

・指導者のためのベッドサイド講習会：2014/6/7-8 会場：ジェックス研修センター

参加者：5 名 講師（ジェックス理事）：天野利男、高階経和、斎藤隆晴、木野昌也

・第 205 回日本内科学会近畿地方会と共催：2014/9/20 会場：大阪国際交流センター(14 名)

・第 207 回日本内科学会近畿地方会と共催：2015/3/14 会場：大阪国際交流センター(15 名)

上記 2 回の講師（ジェックス理事）：天野利男、木野昌也、斎藤隆晴

・第 62 回日本心臓病学会（JCC）学術集会：2014/9/26-27 会場：仙台国際センター

ジェックス共催：「心臓病患者シミュレータ（イチロー）を使用した症例検討」及び

「心臓診察における身体所見の取り方：イチローを使用して実践的研修」詳細下記参照：

共催法人の役割：日本内科学会近畿地方会、日本心臓病学会は、会場提供、案内、募集、  
研修用機材手配、受付業務等の責任を負う。

当法人担当役割：名義使用及び一部講師派遣による限定的協力

- ・ 9/26 9:20 – 10:05 臨床の達人に聞く 2  
「心臓病患者シミュレータで学ぶベッドサイド診察法」  
座長：河合忠一 演者：高階経和
  - ・ 9/26 14:00 – 14:40 「JCC/JECCS 共同プログラム セッション1」  
「心臓病患者シミュレータ：イチロー誕生秘話」対談  
演者：清水優史、高階経和
  - ・ 9/26 14:50 – 15:50 「JCC/JECCS 共同プログラム セッション2」  
「臨床における3つの言葉を学ぶ心臓病患者シミュレータ」  
「症例の提示と心臓診察の実際」  
座長・演者：木野昌也
  - ・ 9/26 16:00 – 18:00 「JCC・JECCS 共同プログラム セッション3」  
「臨床における3つの言葉を学ぶ心臓病患者シミュレータ」  
「心臓診察における身体所見の取り方：イチローを使用した  
実践的トレーニング」座長・演者：天野利男  
演者：木野昌也、斎藤隆晴、駒村和雄、高階経和
  - ・ 9/27 14:00 – 14:45 臨床の達人に聞く 6  
「ベッドサイドにおける心臓病患者の診察」  
座長：宮崎俊一 演者：木野昌也
- ・ JCC・JECCS 共同プログラム、セッション1, 2, 3 参加者合計：約 250 名  
・ 臨床の達人に聞く 2, 6 参加者合計：約 300 名

- (4) 臨床検査技師のための「心エコー」研修： 会場：北摂総合病院（高槻市）多目的ホール  
開催日：2014/9/21（日） 午前10時～午後4時（5時間コース）  
参加者：11名 講師：諏訪道博先生他  
第2回開催：2015/2/22（日）会場、講師、内容第1回と同じ 参加者：9名

- (5) 医学生・研修医・看護師・コメディカル（その他医療従事者）のための e-Learning：  
当法人ホームページ上に学習用アプリケーションシステムである「e-Learning」を設け  
掲載し、インターネットを通じて誰でも、何時でも、何処でも、何度でも学ぶ機会を提供した。

- (6) 薬剤師のための医学講座：イチローを使用して学ぶ「バイタルサイン」  
2014/11/1（土）－ 2（日）会場：ジェックス研修センター  
参加者：12名 講師：駒村和雄、高階経和
- (7) 「2日間で学ぶ心電図集中講座」会場：ジェックス研修センター 参加者：13名  
開催日：2014/11/8（土）・9（日） 講師：高階経和、木野昌也、小糸仁史
- (8) アジア・ハート・ハウス大阪セミナー 【医療者対象】  
開催日時：2014年7月6日(日) 午後1時30分～午後4時30分  
会場：ブリーゼプラザ「小ホール」  
テーマ：「心臓病診察のノウハウ～症例を通して～」  
[症例1] 心臓診察の基礎：真野敏昭（兵庫医科大学内科学循環器内科准教授）  
症例提示者：兵庫医科大学6回生2名  
[症例2] 心臓診察の実際：木野昌也（ジェックス会長）  
講演：「心電図を現場で役に立てるための統計的思考法」  
講師：香坂 俊（慶應義塾大学医学部循環器内科特任講師）  
参加者は70名で、質疑応答の時間には会場からも貴重なコメント、質問等が寄せられ  
盛会であった。

2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業：

- ・年6回刊行（毎回1,000部）の機関誌「ニューズレター」、ホームページを通じて上記事業についての情報を提供した。
- ・「アジア・ハート・ハウス大阪セミナー」の内容は、抄録本として医療者他に配布された。
- ・医療情報誌「シュネラー」に当法人高階経和理事長が定期的に医療関連記事を寄稿した。  
発行：株式会社ファルコバイオシステムズ「シュネラー」編集局：季刊各12万部、  
対象： 全国の医師、医科大学、大学医学部、病院医師等

## 公一 2 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

### 1. 一般市民向けの公開講座・セミナー事業

#### (1) 生活習慣病研修会 (年 9 回、水曜日午後 14:00～15:30、会場：ジェックス研修センター)

参加者計：309 名

開催日	テーマ	講師
4/9	COPD と喘息 ～安心の呼吸とは～	北摂総合病院呼吸器内科 福家良太先生
5/14	認知症の発症原因と予防について	新阿武山病院副診療部長 森本一成先生
6/11	痛みについて知っておきたいこと ～慢性痛への対処法～	大阪医科大学麻酔科学 助教 藤原俊介先生
9/10	認知症と生活習慣病	大阪医科大学 神経精神医学教室 富樫哲也先生
10/8	心筋梗塞予防のための生活習慣病対策	独立行政法人地域医療推進機構(JCHO) 大阪病院 長谷川新治先生
11/12	糖尿病の方は足元を見つめ直すと寿命が延びる	大阪医科大学内科学 III 循環器内科 谷川淳先生
2015 年		
1/28	脳卒中について～脳卒中治療の進歩～	みどりヶ丘病院 脳神経外科部長 新井基弘先生
2/18	高血圧はなぜこわい？	大阪府済生会千里病院循環器内科 土井泰治先生
3/11	糖尿病と認知症の深い関係	藍野病院内科副部長兼栄養管理部長 吉田麻美先生

#### (2) 地方自治体の実施する講演会等への講師派遣

地方自治体が主催する市民を対象とした講演会（老人クラブ、地域女性団体協議会等）に協力し、講師として当法人の吉田芳子理事を派遣した。

- ・開催時期：平均月 1 回、90 分程度
- ・主な派遣先：大阪市教育委員会、シニア大学、高齢者生きがい創造協会等

- 2014/5/31 13:30-15:30 高槻市総持寺団地民生児童委員会 受講料：無料 参加者：35 名  
講演「住みよい暮らし、良い街づくりの主役は市民～市民の地域活動について～」
- 2014/9/29 14:00 - 15:30 会場：高須公民館 受講料：無料 参加者：65 名  
健康講座：皆さん！「不老長寿の秘訣」をお教えしましょう！
- 2014/10/3 13:30 - 15:30 会場：高槻市 受講料：無料 参加者：33 名  
カフェにここ（高槻市協同事業）の開催 認知症当事者・家族・地域住民
- 2015/3/5 13:30 - 15:30 会場：高槻市 受講料：無料 参加者：28 名  
健康講座：在宅介護における看取り、「死生観」、「ホスピス」高槻市介護者家族の会

(3) 理事長特別講演会

- ・開催日時：平成 26 年 6 月 14 日（土） 午後 2 時～午後 3 時 30 分
- ・会 場：ジェックス研修センター
- ・演 題：「少年 T」 ～戦中、戦後を生き抜いたある少年の物語～
- ・参加費：無料
- ・参加者数：31 名

- (4) 第 29 回日本医学会総会（2015/4/11-13 於：国立京都国際会館）に先行して京都大学総合博物館にて 2015/2/11-4/12 の期間に開催された「医学史展」にて心臓病患者シミュレータ「イチロー」が展示され一般市民・子供たちを対象に実演と説明をジェックス理事 5 名が担当し好評であった。担当日・理事名：3/22（高階経和）、3/28（駒村和雄）、3/29（木野昌也）、4/4（小糸仁史）、4/5（天野利男）

2. 一般市民に対する情報提供・広報事業

(1) 一般市民に対する広報事業

インターネットによるホームページを通じて事業・セミナー等の内容を掲載した。また、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供した。「あなたの症状にお答えします」欄では、ジェックス担当理事等が適切な回答なり提案をした。

当法人の機関誌「ニューズレター」、その他の出版物の刊行を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を図った。

(2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業

大阪府を中心に発行部数 18 万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人木野昌也会長が毎月ボランティアとして生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を寄稿した。

発行・編集：(株) ニューライフ 大阪市淀川区西中島 7 丁目 9-12

対象：生活協同組合、主婦一般、書店で販売されている：定価 320 円

2014 年：5 月号：「生まれか育ちか」 1 ライフスタイルと健康

6 月号：「生まれか育ちか」 2 遺伝子の異変について

7 月号：「生まれか育ちか」 3 がんの発症

9 月号：「生まれか育ちか」 4 食習慣と健康

10 月号：「生まれか育ちか」 5 食習慣と健康 2

12 月号：「生まれか育ちか」 6 生活習慣と健康

2015 年：1 月号：「生まれか育ちか」 7 運動と健康

3 月号：「生まれか育ちか」 8 生活習慣と健康 2

## 公-3 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

### 1. ミャンマー出張講義

ヤンゴン在住の Dr. Than Htay（京都大学にて医学博士号取得、ジェックス会員）よりの要請でジェックスから下記要領にて出張講義を企画することとなり理事会の承認を経て実施した：

出張期間：2015/2/4-8

講師：小糸仁史業務執行理事、駒村和雄理事

講義内容：エコー、放射線科医師と一般開業医のための基本コース

出張講義の報告は、ジェックス機関誌「ニュースレター」2015年4月号に掲載された。

### 2. 平成26年度「第6回看護師のためのオーストラリア研修助成事業」

循環器専門ナース研修修了生から4名の希望者を応募作文により選考した結果、女性3名、男性1名、計4名が理事会の承認を経て選ばれた。緩和医療全般、家庭における介護医療等について、オーストラリア、メルボルン郊外のバンクシア緩和ケア・サービス法人にて学ぶ他、病院、介護ホーム、ホスピス並びに個人宅訪問を含めた4日間の研修に参加した。日本の職場で学ぶことが容易でない療法（音楽療法、マッサージ療法、アート療法）などを学び、体験した。

研修募集要項発表：平成26年6月中旬

応募期間：平成26年8月1日～8月31日

書類選考：平成26年9月13日（土）

理事会承認：平成26年9月18日

選考発表：平成26年10月1日

海外研修実施時期：平成27年2月7日（土）～14日（土）

参加者は、レポートを提出、その内容は、当法人のホームページ上に掲載された。

また、機関誌「ニュースレター」上には、6月号に掲載される。